

街で留学生と英語を使いながら課題解決に取り組む 「21世紀型スキルチャレンジ」



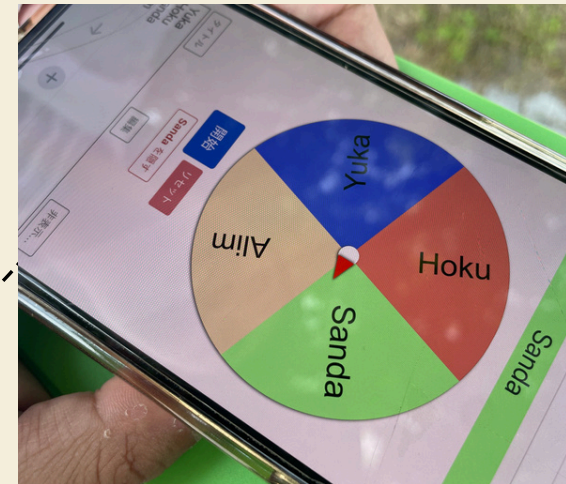
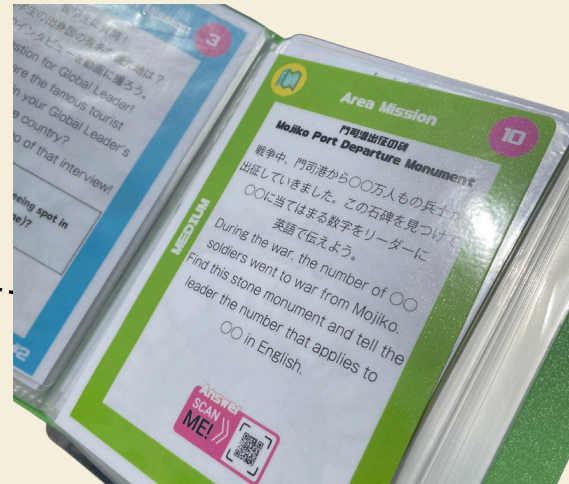
世界中から集まった留学生と英語を使い、ゲーム感覚で楽しく街を探索しながら、4C（批判的思考・創造性・協働性・コミュニケーション）で代表される21世紀型スキルを使って課題を解決するプログラム。小学生から高校生まで、校外研修や修学旅行、海外研修の事前学習などさまざまな場面で実施ができる校外学習プログラムです。

#英語学習の意欲向上

#21世紀型スキル

#学年問わず

#異文化理解



参加者5～8名に対し
留学生1名がつきます

カードゲームの方式で
課題が与えられます。

参加者全員が主体的に
取り組めるような
仕掛けになっています

グループ間の競争により
さらにやる気を
高めます

プログラムの特徴

- ✓ 参加者の英語レベルに応じた、内容設定が可能です。
- ✓ 全員が課題に主体的に取り組める様にルーレットでミッションの担当者を決めます。（重複はしません）
- ✓ 課題（ミッション）は学校での学習内容に対応しています。
- ✓ 万全の安全管理：何かあった際には留学生から緊急連絡があります。



使うものはたったの3つだけ！

1



留学生の
スマートフォン

2



カードフォルダーと
カードのセット

3



行き先リスト

カード解説

ミッション名の記載

フレームの色で分かる
ミッションの難易度

獲得できる
ポイント数

答えはQRコードを
スキャンしてCheck!

What is the missions?

「旅先でしかできないこと」を目的とした、各地域の特徴を知るミッションや地元の方へのインタビュー活動などを通じて、地域について楽しく知ることができます。4択や実際に訪れて解くミッションなど、さまざまな回答形式を楽しむことができるようになっています。現在は九州のみ実施をしていますが、今後全国展開予定です。

留学生について

留学生にとっても母国語が英語ではない人がほとんどです。そんな彼らだから、日本の生徒に伝えたい思いがあります。先生と教師ではなく、みなさんとの活動を通じて共に学ぶグループメンバーの一員となります。



参加留学生が通う主な大学

九州：九州大学、佐賀大学、立命館アジア太平洋大学、長崎大学等

Saga-Karatsu

松露饅頭のモデルになった
ものは何でしょう？
街中で探してみよう！

NAGASAKI

オランダ坂の名前の由来は
何でしょう？
(4択問題)

FUKUOKA

めんたいこは何の魚の
卵からつくられて
いるでしょう？
(4択問題)

OITA-Beppu

地域の方は地熱エネルギーを
どう活用しているでしょうか？
鉄輪の地域で見つけよう！

Sample Schedule

09:00

博多駅に
全員集合！



プログラムオリエンテーション

グローバルリーダーが
あたたかくお出迎え！
プログラムに大切な
4つのルールと
フィールドワークの説明

09:15



相互紹介

グループに分かれてお互いに
自己紹介！グローバルリーダーに
出身国を聞いてみましょう♪
自己紹介が終わったらスタート！



移動中も英語での会話を
楽しむ“仕掛け”を用意しています♪

09:30



Communication Mission

博多駅で留学生に質問！
あなたの有名な観光地は？
留学生が生徒に質問！
あなたの地元の有名な観光地は？
インタビューの様子を撮影

他国を知り、日本との
比較により、理解を広げ
深めます。



11:45



English Misson

川端商店街に到着！
参加者：お客 留学生：スタッフ役で
買ったものを返品するやりとりに
挑戦しよう！

海外研修や普段
学んでいる
英語を実践的に
使う場面！



ミッション後は、
グローバルリーダーから問いが！
「国際化が進むことのメリットと
デメリットは何だと思う？」

答えのない問いに挑戦！

10:50



Area Misson

櫛田神社に到着！
この神社は何%国際化が
進んでいますか？



クリティカル
シンキングスキル
を養います

10:10



Inspiration Mission

博多千年門に到着！
マンホールを見つけてクイズに挑戦！
マンホールのフタが四角ではなく
丸いのはなぜ？

12:10



博多駅に再集合！
グループの獲得ポイントを
数えましょう♪

12:15



ファシリテーターから
参加者に、今回の学びと
気づきを問います。

リーダーの国と日本を比較して
どんなことが分かった？
今後の目標はできた？
櫛田神社の国際化は何%だった？
そう思った理由は？

12:30

THE END

参加者全員に参加特典と
優勝チームへ景品のお渡し
留学生にお別れを告げて
プログラム終了！

フィールドワーク中は何回でもミッションに挑戦してOK！
指定されたスポットをまわりながら、カードを引いて
カードに書かれたミッションを遂行することでポイントを
集めていきます。
ミッションだけでなく、観光もしつつ取り組むイメージです。
移動中は英語しりとりなどでコミュニケーションを楽しみます。

参加者の声



留学生と交流することで授業では得ることの出来ない日常的な英語のコミュニケーションを取ることができて非常に楽しかったです。また協力しあって、出会って間もないクラスメイトとの仲を深められていい機会になりました。



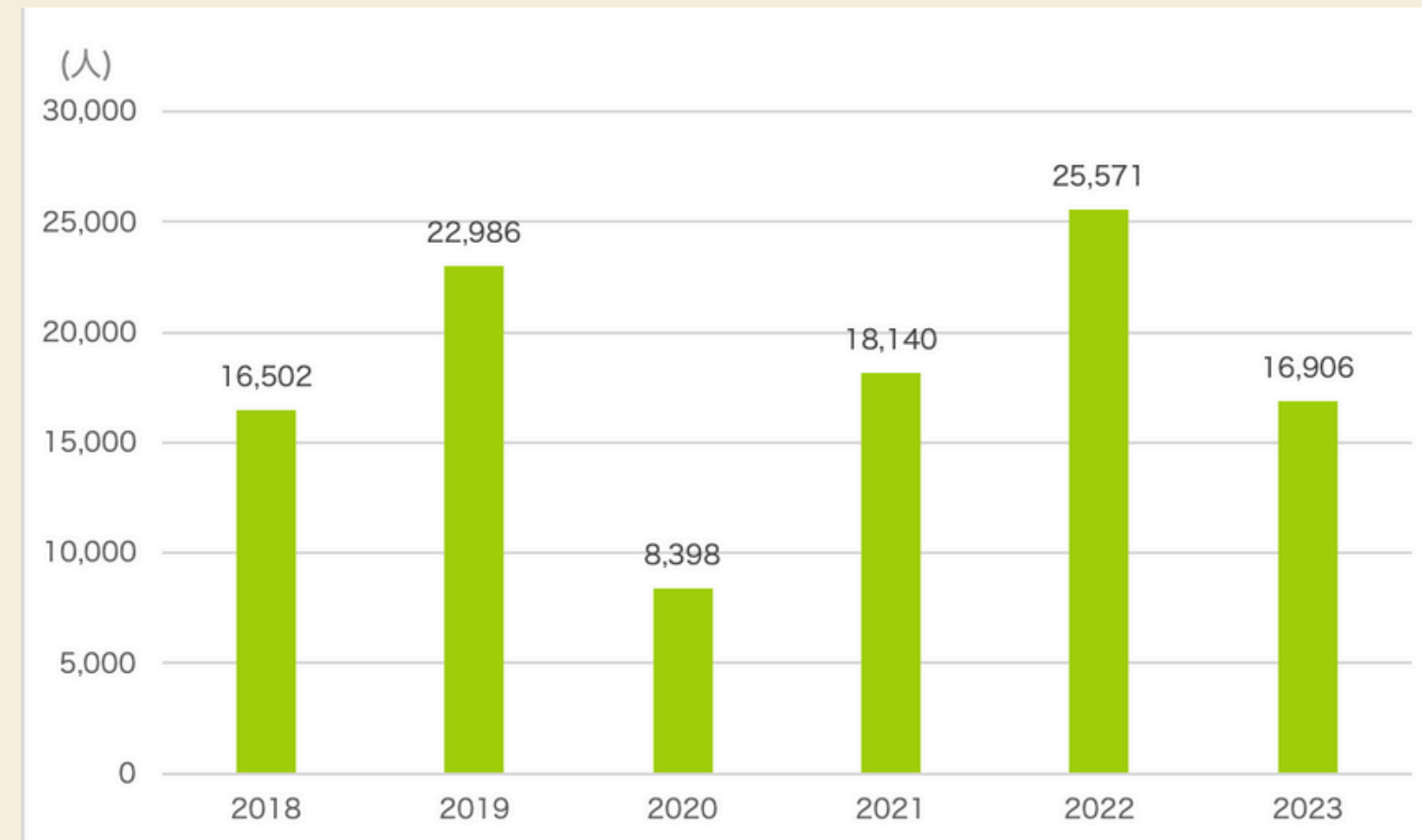
グローバルリーダーの方もたくさんの日本の魅力を聞き出そうとしてくださり、英語で日本の魅力や文化を伝えることが出来たと思います。
このように楽しみながら英語を使って行くと知らない文化を知ることができ、また自分の英語力を高めることができるということを学びました。
この経験を生かし今後の英語の学習を行って行きたいと思いました。



留学生と話す機会が初めてだったので最初は緊張したけど恥ずかしがらず、話すことができました。
わからなくてもジェスチャーや単語を使ってクイズをクリアしました。クイズをクリアしていくうちに留学生と班の仲間との仲が深まりました。
楽しかったです！

実施実績

年間200団体、23,000人以上に利用されているLbEの研修プログラム。国内では東京と福岡を拠点に全国でプログラムの提供を行っています。



他者と協力し問題の解決に取り組むことに意欲的になった

英語力を向上させたいと思うようになった

